

当該製品における安全データシート (SDS) について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当該製品について、安全データシート (SDS) を発行しておりますが、当該製品の供給者情報及び日本の適用法規制情報について以下のように追加情報として記載をいたしますので、SDS と併せてご確認・ご利用をいただけますようお願いいたします。

本件につきましてご不明点などございましたら、当社営業担当までお問い合わせください。

敬具

記

品番	製品名
E-BGLAEC	Megazyme® β-グルクロニダーゼ (Escherichia coli 由来) (β-Glucuronidase (E. coli))

供給者情報

ネोजェンジャパン株式会社  
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-3-3  
横浜コネクトスクエア 12階  
電話番号: 045-211-4615

日本国内適用法規制及び関連情報

適用しない

本書の情報は正確を期していますが、すべてを網羅することを意図したのではなく、あくまで目安として使用するものとします。Neogen Corporation は、対象製品の取り扱いまたは接触に起因するいかなる損傷・損害についても責任を負わないものとします。

以上



# $\beta$ -Glucuronidase (E. coli)

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2022/02/23 改訂日: 2022/02/23 バージョン: 1.0

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 :  $\beta$ -Glucuronidase (E. coli)  
製品コード : E-BGLAEC

#### 会社情報

##### 製造業者

Megazyme  
A98 YV29 Ireland Bray  
Bray Business Park  
T +353 12861220 - F +353 12861264  
[cs@megazyme.com](mailto:cs@megazyme.com) - [www.megazyme.com](http://www.megazyme.com)

##### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

### 2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
sodium azide	0.02	-	-	-	26628-22-8
DISODIUM EDTA	0.004	-	-	-	6381-92-6

### 4. 応急措置

#### 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。  
眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。  
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素  
使ってはならない消火剤 : データなし  
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。  
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。  
自給式呼吸器。  
完全防護服。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

### 非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。

### 緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。  
詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。  
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : データなし  
安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。  
個人用保護具を着用する。  
接触回避 : データなし  
衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
製品取扱い後には必ず手を洗う。

### 保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。  
涼しいところに置くこと。  
安全な容器包装材料 : データなし

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

### 保護具

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。  
手の保護具 : 保護用手袋

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	3 (> 60分)			EN ISO 374

眼の保護具 : 安全メガネ

タイプ	用途	特徴	規格
安全メガネ	ドロップレット	サイドシールド付き	EN 166

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

タイプ	規格
実験用白衣	

### 個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 白色
臭い	: なし
pH	: データなし
融点	: 非該当
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: 非該当
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: Soluble in water。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子サイズ	: データなし
粒径分布	: データなし
粒子形状	: データなし
粒子アスペクト比	: データなし
粒子比表面積	: データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

## 11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: データなし
急性毒性（経皮）	: データなし
急性毒性（吸入）	: データなし
皮膚腐食性／刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感受性	: データなし
皮膚感受性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし

発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性)	: データなし
水生環境有害性 長期 (慢性)	: データなし

### 残留性・分解性

β-Glucuronidase (E. coli)	
残留性・分解性	データなし

### 生体蓄積性

β-Glucuronidase (E. coli)	
生体蓄積性	データなし

### 土壌中の移動性

β-Glucuronidase (E. coli)	
土壌中の移動性	データなし

### オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	: データなし
その他の有害な影響	: 追加情報なし

## 13. 廃棄上の注意

廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。
------	-----------------------------------

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

#### 道路輸送 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG)	: 非該当
正式品名 (UN RTDG)	: 非該当
容器等級 (UN RTDG)	: 非該当
輸送危険物分類 (UN RTDG)	: 非該当

### 国内規制

その他の情報	: 補足情報なし
--------	----------

## 15. 適用法令

### 国内法令

## 16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしてはいるが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。